



平成 27 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社麒麟堂ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 寺 西 豊 彦
執 行 役 員
(コード番号 3194 東証第一部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 井 村 登
執 行 役 員
(TEL. 06-6394-0100 (代表))

(開示事項の変更・経過報告)
当社連結子会社の出資持分全部譲渡に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社麒麟堂（以下、「麒麟堂」という。）が、平成 25 年 11 月 1 日に開示いたしました「海外部門の事業統合及び連結子会社の解散に関するお知らせ」に関しまして、一部内容を変更し、本日開催の麒麟堂の取締役会において、麒麟堂が保有する麒麟堂美健国際貿易（上海）有限公司（当社の中国連結子会社（孫会社）、以下、「麒麟堂美健」という。）の全出資持分を譲渡することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本譲渡に至った理由

麒麟堂が、平成 25 年 11 月 1 日に開示いたしました「海外部門の事業統合及び連結子会社の解散に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループにおける中国事業を統合し早期に事業価値の向上を図るため、麒麟堂美健が営むすべての事業を、当社の中国連結子会社である BEUNET CORPORATION LTD（以下、「BEUNET」という。）の 100%出資子会社である璞優（上海）商貿有限公司（以下、「璞優（上海）」という。）に譲り渡すことにより事業を統合いたしました。

その後、麒麟堂美健の解散・清算手続を進める中で、同社設立時の合弁相手方より同社の全持分の譲渡に関する申出を受け、同氏と継続協議を進めてまいりました。その結果、中国における会社清算手続においては、過去 5 年にわたる税務調査が実施されることなど、追加的なコスト負担も想定され、その煩雑さ等を鑑みて持分を譲渡することとし、このたび、具体的な内容について最終合意に達したため、平成 27 年 2 月 27 日付で持分譲渡契約を締結いたしました。

2. 譲渡する連結子会社の概要

(1) 商号	麒麟堂美健国際貿易（上海）有限公司			
(2) 本店所在地	中国（上海）自由貿易試験区加太路 29 号 2 号楼西部 601-A09 室			
(3) 代表者の役職・氏名	董事長：寺西 忠幸（当社代表取締役会長） 総経理：平野 政廣（当社取締役執行役員 海外事業部長）			
(4) 事業内容	健康食品、育児用品、雑貨等の輸出入及び卸業務等			
(5) 資本金	2 億 2,550 万円			
(6) 設立年月日	平成 23 年 1 月 26 日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社キリン堂（100.0%）			
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	株式会社キリン堂が 100%出資しております。		
	人的関係	当社の役員 2 名が同社の役員を兼任しております。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者	当社の連結子会社であることから関連当事者に該当への該当状況いたします。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態	（単位：千円）			
	決算期	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期
	純資産	△674	△3,124	314
	総資産	1,482	1,477	3,064
	売上高	2,667	6,106	6,138
	営業利益	△16,789	△2,452	△1,087
	経常利益	△16,789	△2,452	473
	当期純利益	△16,790	△2,449	473

(注) 本譲渡時、麒麟堂美健の商号は変更となり、現董事長並びに総経理は退任いたします。

3. 譲渡の相手先の概要

(1) 氏名	王志雄
(2) 当社と当該個人との間の関係	当該個人は、麒麟堂美健国際貿易（上海）有限公司設立時の合弁相手方であります。

(注) 譲渡価額につきましては、相手先との守秘義務もあり非開示としておりますが、取締役会において監査役からも、譲渡価額につき公正かつ妥当な価額として問題ないとの意見を頂いております。

4. 日程

平成 27 年 2 月 27 日 : 持分譲渡契約書の締結日
 平成 27 年 3 月中旬 : 持分譲渡完了（予定）

5. 今後の見通し

本件による平成 27 年 2 月期の当社連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。
 また、本譲渡により、麒麟堂美健は当社連結子会社から除外となります。

以上